数量計算書

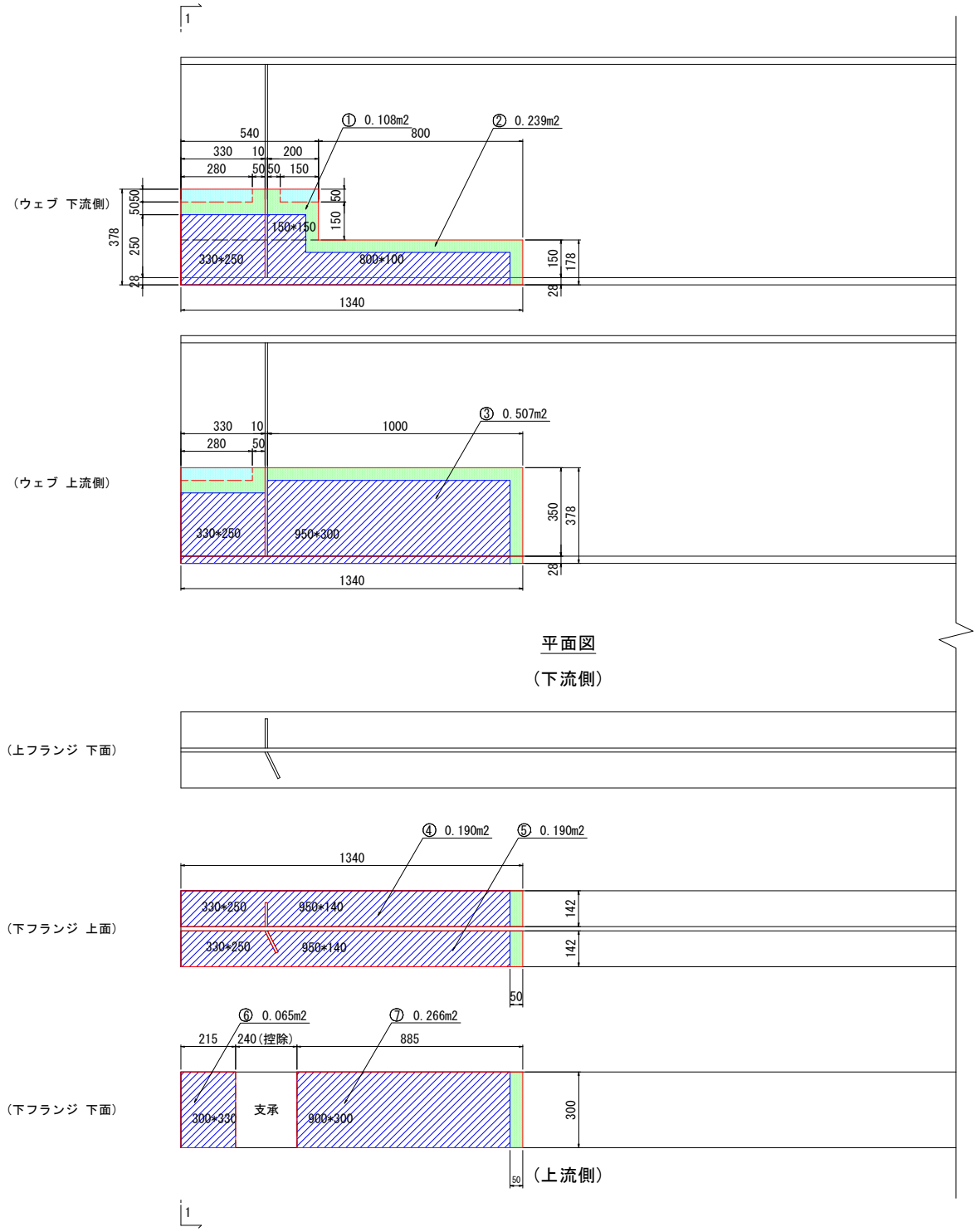
工種	種別	細別	規格	単位	計上数量	合計	備考
鋼材補修工	鋼材補修工		ULTRA-WAX-TAPE同等品	m2	5	5.358	
	支承防錆工		ULTRA-WAX-TAPE同等品	m2	0.7	0.689	
目地シール工	目地シール	メジエイド同等品	w40×t50	m	1	1.400	
			w50×t50	m	1	1.400	
			w70×t50	m	3	2.500	
			w90×t50	m	0.4	0.400	
横桁一時撤去工	横桁取付撤去工		H-600×200×11×17	箇所	2	2	
	摩擦接合用高力ボルト		ﾄﾙｼｱS10T　M22×55mm	組	20	20	
	高力ボルト本締工	極小規模施工	M22×55	本	20	20	
	ピンテール仕上げ工			本	20	20	
	コンクリート削孔		削孔径φ16,削孔深100mm	孔	6	6	
	アンカーボルト		D13(M12)×L130(30S)1種N､3種N付 溶融亜鉛ﾒｯｷ	本	6	6	
	アンカーボルト設置工			本	6	6	
	断面修復工	ポリマーセメントモルタル	左官工法	構造物	1	1	0.0072m3
	コンクリート殻積込・運搬		L=29km以下	m3	0.1	0.1	0.0072m3
	コンクリート殻処分			m3	0.1	0.1	0.0072m3
	スラブアンカー切断		φ13　8箇所	m	0.1	0.1	
仮設工	足場工		吊足場 TYPE F	m2	32	32	
	橋梁点検車運転		BT-200相当	日	3	3.3	足場工算定表
	交通誘導警備員			人	7	6.6	足場工算定表より、整理日数3.3日×2人

種別及び細別：　鋼材補修工

鋼材補修工(ULTRA-WAX-TAPE同等品)

【Mg0101】

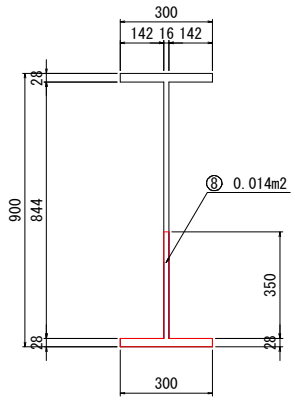
側面図



種別及び細別：　鋼材補修工

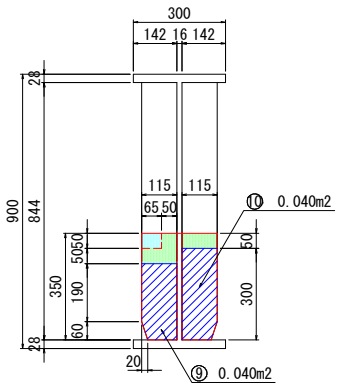
断面図
主桁

(1-1)

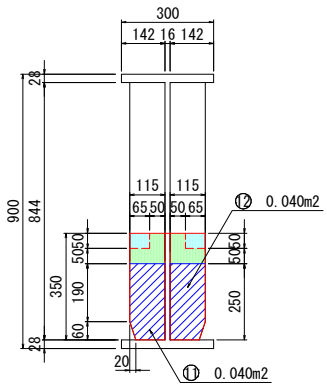


断面図
補剛材

(起点側)



(終点側)



凡　例

種　類	表　示
損傷範囲	
補修範囲	
補修範囲 (定着長：50mm)	
補修範囲 (調整範囲)	

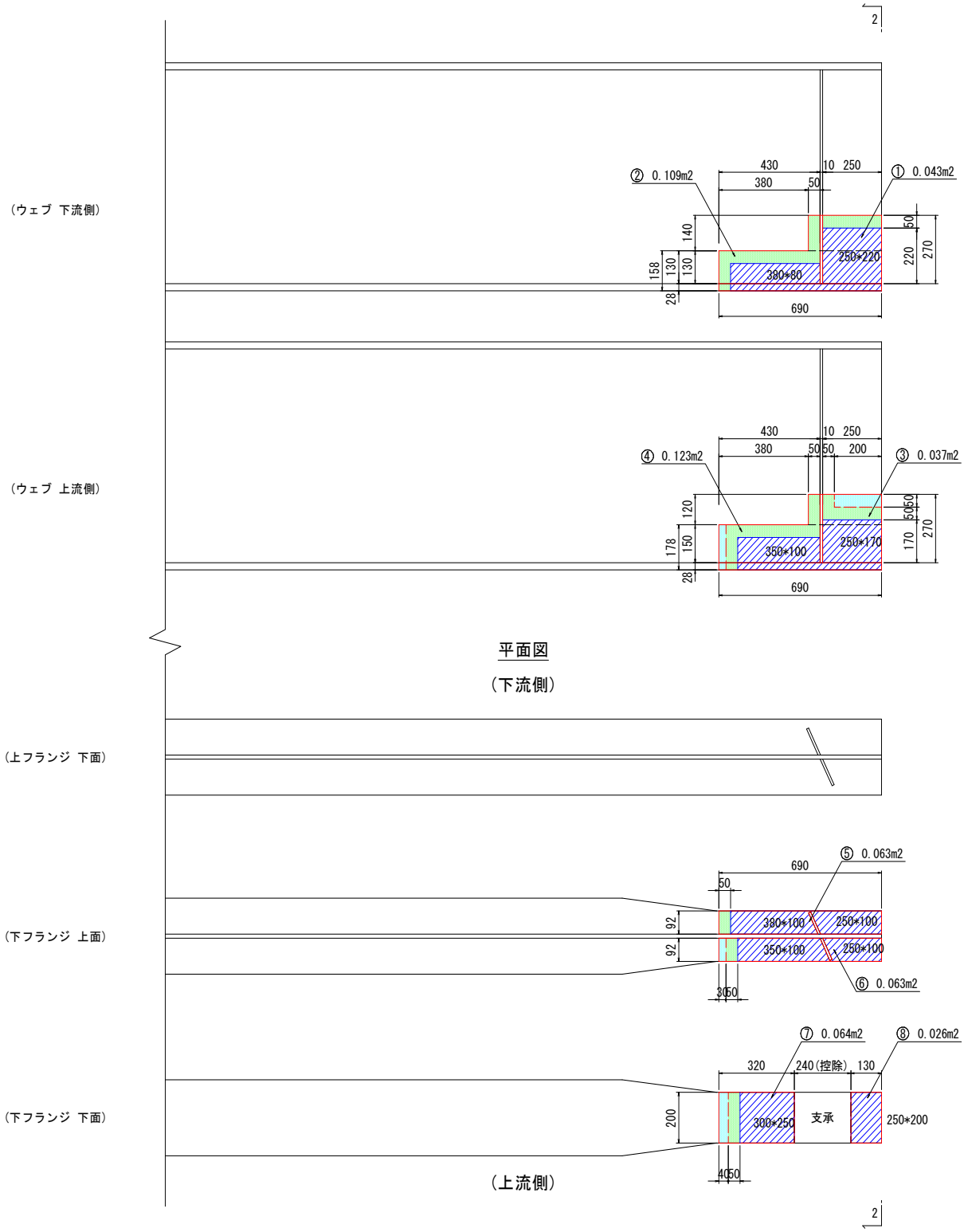
数量集計表（Mg0101）

工　種	番　号	計　算　式	単　位	数　量
鋼材補修工	①	0.540×0.200	m2	0.108
	②	1.340×0.178	m2	0.239
	③	1.340×0.378	m2	0.507
	④	1.340×0.142	m2	0.190
	⑤	1.340×0.142	m2	0.190
	⑥	0.215×0.300	m2	0.065
	⑦	0.885×0.300	m2	0.266
	⑧	0.300×0.028+0.016×0.350	m2	0.014
	⑨	0.350×0.115−0.020×0.060÷2	m2	0.040
	⑩	0.350×0.115−0.020×0.060÷2	m2	0.040
	⑪	0.350×0.115−0.020×0.060÷2	m2	0.040
	⑫	0.350×0.115−0.020×0.060÷2	m2	0.040
		小　計	m2	1.739

種別及び細別：　鋼材補修工

【Mg0205】

側面図



平面図

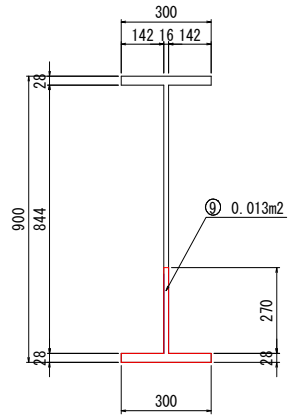
（下流側）

（上流側）

種別及び細別：　鋼材補修工

断面図
主桁

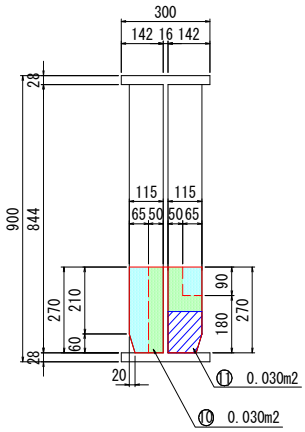
(2-2)



（下流側）　（上流側）

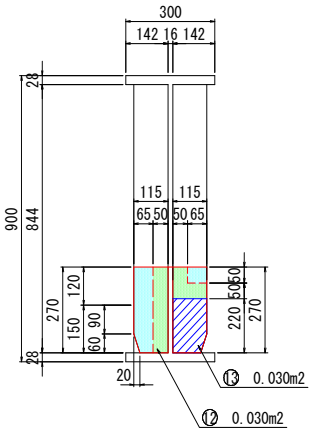
断面図
補剛材

（起点側）



（下流側）　（上流側）
120*130

（終点側）



（下流側）　（上流側）
120*170

凡　例

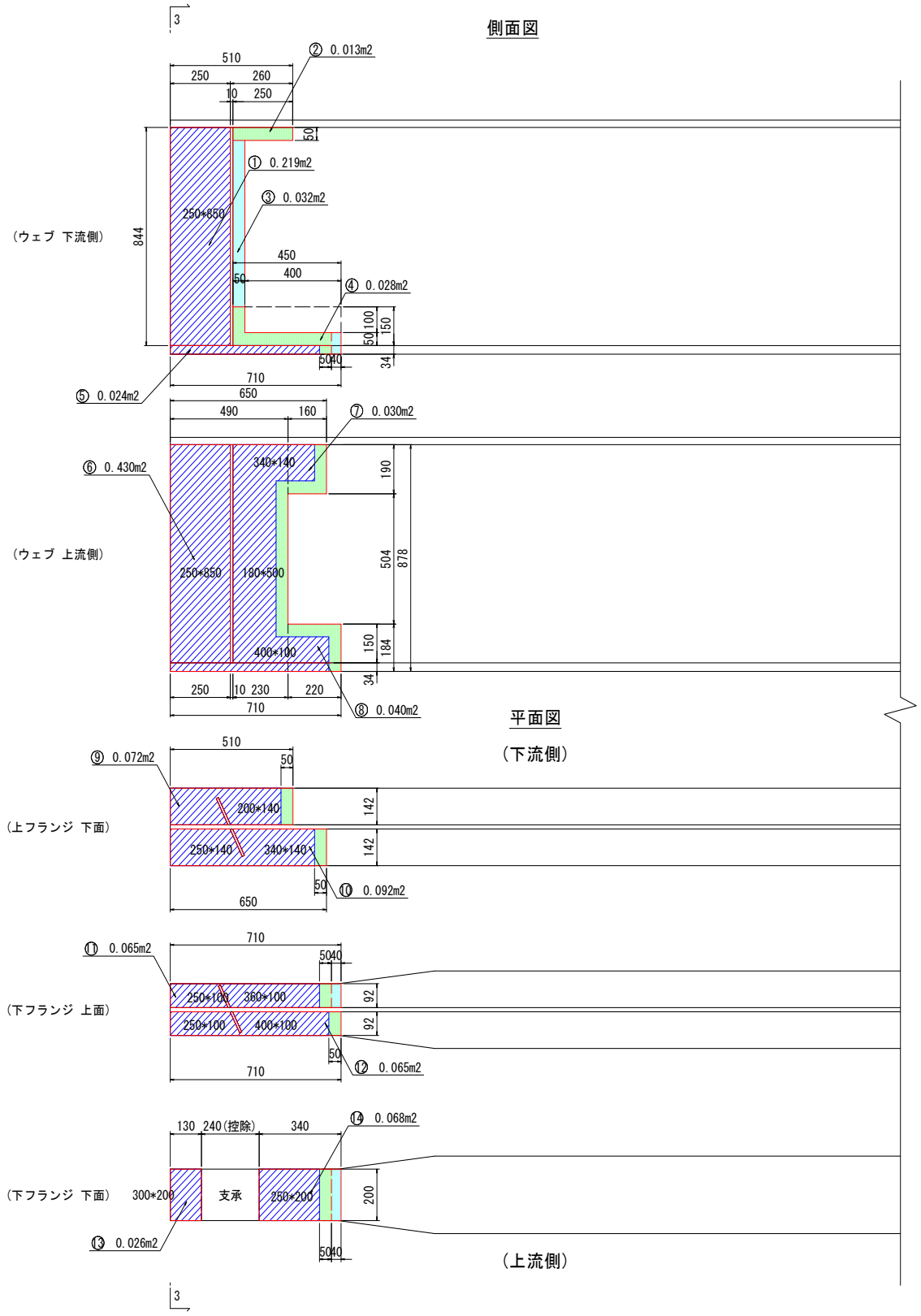
種　類	表　示
損傷範囲	
補修範囲	
補修範囲 （定着長：50mm）	
補修範囲 （調整範囲）	

数量集計表（Mg0205）

工　種	番　号	計　算　式	単　位	数　量
鋼材補修工	①	0.310×0.140	m2	0.043
	②	0.690×0.158	m2	0.109
	③	0.310×0.120	m2	0.037
	④	0.690×0.178	m2	0.123
	⑤	0.690×0.092	m2	0.063
	⑥	0.690×0.092	m2	0.063
	⑦	0.320×0.200	m2	0.064
	⑧	0.130×0.200	m2	0.026
	⑨	0.300×0.028+0.016×0.270	m2	0.013
	⑩	0.115×0.270−0.020×0.060÷2	m2	0.030
	⑪	0.115×0.270−0.020×0.060÷2	m2	0.030
	⑫	0.115×0.270−0.020×0.060÷2	m2	0.030
	⑬	0.115×0.270−0.020×0.060÷2	m2	0.030
		小　計	m2	0.661

種別及び細別：　鋼材補修工

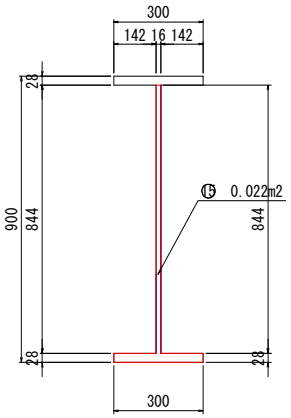
【Mg0401】



種別及び細別：　鋼材補修工

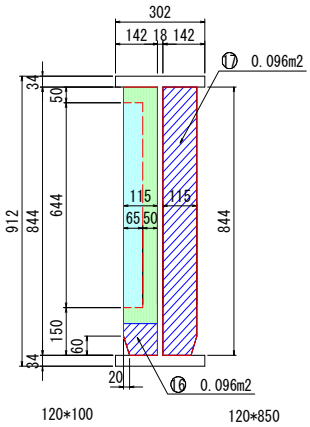
断面図
主桁

(3-3)

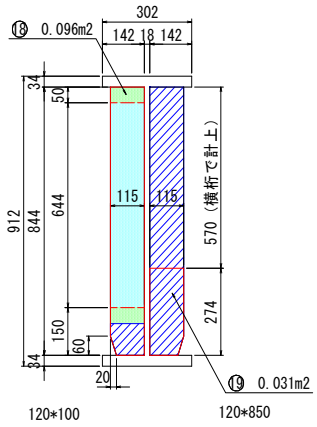


断面図
補剛材

(起点側)



(終点側)



凡　例

種　類	表　示
損傷範囲	
補修範囲	
補修範囲 (定着長：50mm)	
補修範囲 (調整範囲)	

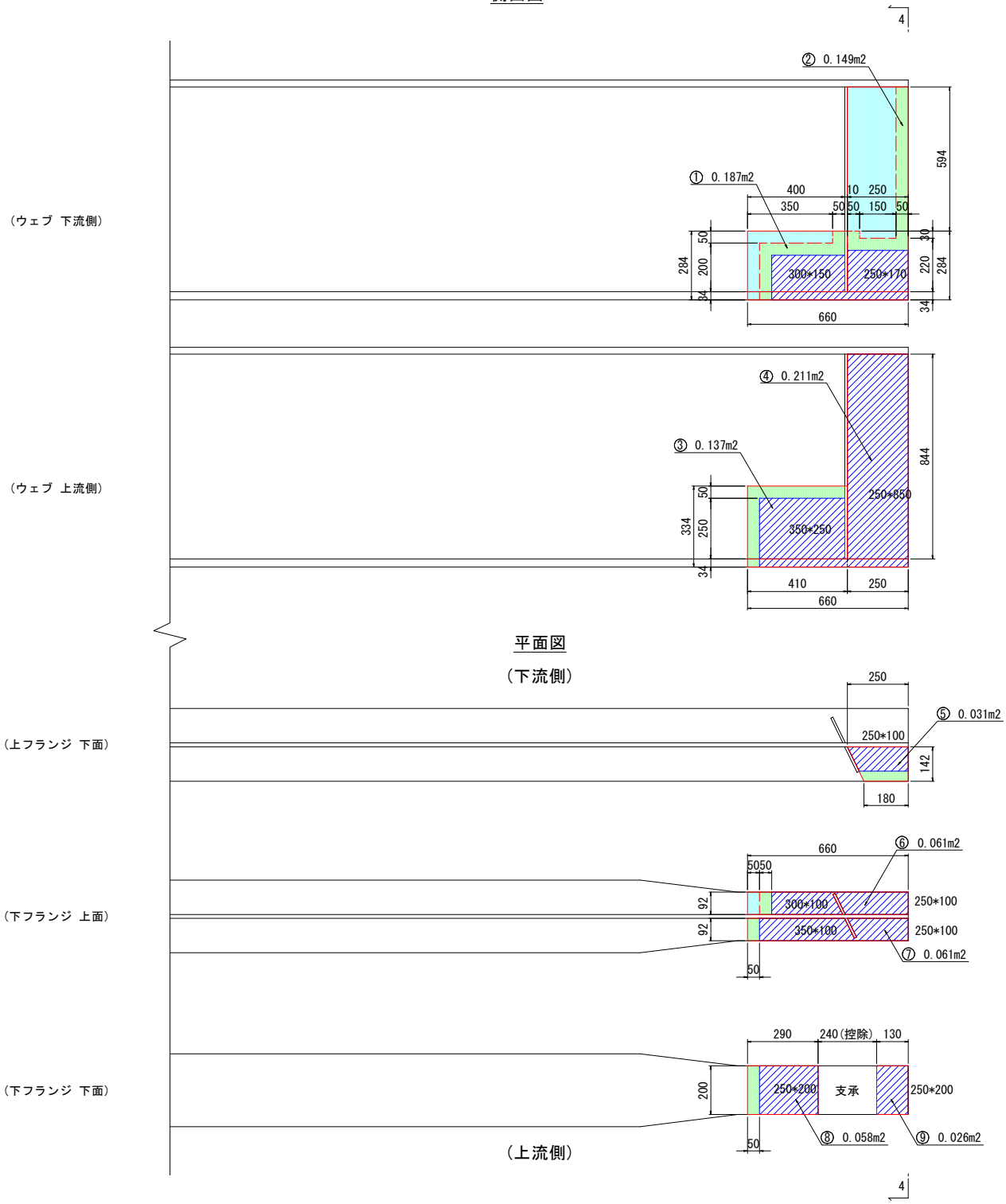
数量集計表 (Mg0401)

工　種	番　号	計　算　式	単　位	数　量
鋼材補修工	①	0.260×0.844	m2	0.219
	②	0.260×0.050	m2	0.013
	③	0.050×0.644	m2	0.032
	④	0.450×0.150-0.400×0.100	m2	0.028
	⑤	0.710×0.034	m2	0.024
	⑥	0.490×0.878	m2	0.430
	⑦	0.160×0.190	m2	0.030
	⑧	0.220×0.184	m2	0.040
	⑨	0.510×0.142	m2	0.072
	⑩	0.650×0.142	m2	0.092
	⑪	0.710×0.092	m2	0.065
	⑫	0.710×0.092	m2	0.065
	⑬	0.130×0.200	m2	0.026
	⑭	0.340×0.200	m2	0.068
	⑮	0.300×0.028+0.016×0.844	m2	0.022
	⑯	0.115×0.844-0.020×0.060÷2	m2	0.096
	⑰	0.115×0.844-0.020×0.060÷2	m2	0.096
	⑱	0.115×0.844-0.020×0.060÷2	m2	0.096
	⑲	0.115×0.274-0.020×0.060÷2	m2	0.031
	小　計		m2	1.545

種別及び細別：　鋼材補修工

【Mg0405】

側面図



平面図

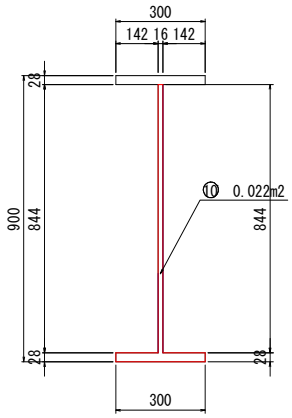
（下流側）

（上流側）

種別及び細別：　鋼材補修工

断面図
主桁

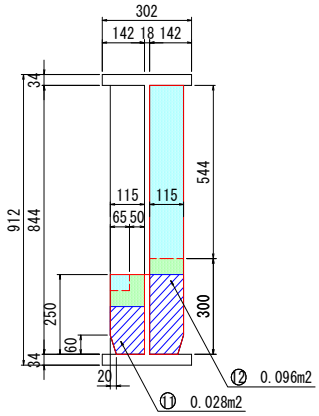
(4-4)



（下流側）　（上流側）

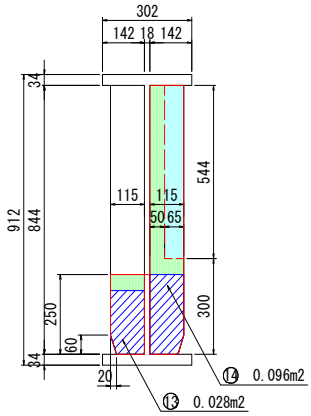
断面図
補剛材

（起点側）



（下流側）　（上流側）
120*150　120*250

（終点側）



（下流側）　（上流側）
120*200　120*250

凡　例

種　類	表　示
損傷範囲	
補修範囲	
補修範囲 （定着長：50mm）	
補修範囲 （調整範囲）	

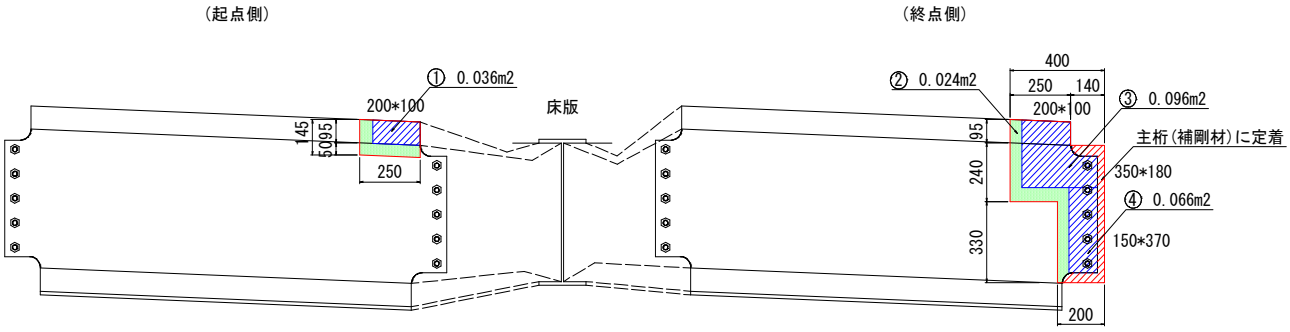
数量集計表（Mg0405）

工　種	番　号	計　算　式	単　位	数　量
鋼材補修工	①	0.660×0.284	m2	0.187
	②	0.250×0.594	m2	0.149
	③	0.410×0.334	m2	0.137
	④	0.250×0.844	m2	0.211
	⑤	(0.250+0.180)×0.142÷2	m2	0.031
	⑥	0.660×0.092	m2	0.061
	⑦	0.660×0.092	m2	0.061
	⑧	0.290×0.200	m2	0.058
	⑨	0.130×0.200	m2	0.026
	⑩	0.300×0.028+0.016×0.844	m2	0.022
	⑪	0.115×0.250-0.020×0.060÷2	m2	0.028
	⑫	0.115×0.844-0.020×0.060÷2	m2	0.096
	⑬	0.115×0.250-0.020×0.060÷2	m2	0.028
	⑭	0.115×0.844-0.020×0.060÷2	m2	0.096
	小　計		m2	1.191

種別及び細別：　鋼材補修工

【Cr0401】

補修展開図



凡　例

種　類	表　示
損傷範囲	
補修範囲	
補修範囲 （定着長：50mm）	
補修範囲 （調整範囲）	

数量集計表(Cr0401)

工　種	番　号	計　算　式	単　位	数　量
鋼材補修工	①	0.250×0.145	m2	0.036
	②	0.250×0.095	m2	0.024
	③	0.400×0.240	m2	0.096
	④	0.200×0.330	m2	0.066
		小　計	m2	0.222

【合計】

数量集計表

工　種	部　材	規　格	単　位	数　量
鋼材補修工	Mg0101	ULTRA-WAX-TAPE同等品	m2	1.739
	Mg0205		m2	0.661
	Mg0401		m2	1.545
	Mg0405		m2	1.191
	Cr0401		m2	0.222
	合　計		m2	5.358

ULTRA-WAX-TAPE(同等品)施工面積

A　＝　上記数量集計表より　＝　5.358　m2

錆落とし

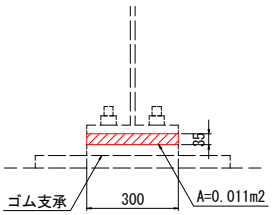
A　＝　ULTRA-WAX-TAPE(同等品)施工面積　＝　5.358　m2

種別及び細別：　支承防錆工

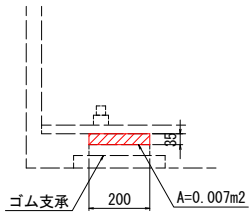
A1橋台(可動)

可動支承
(Bh0101)

正面図

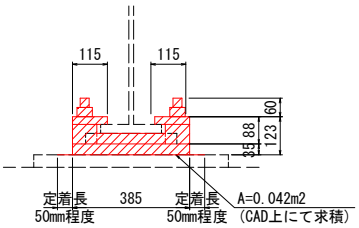


断面図

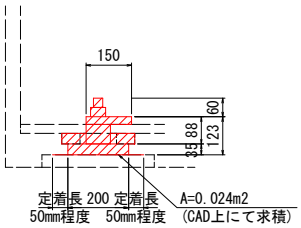


可動支承
(Bh0401)

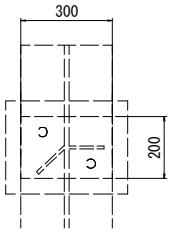
正面図



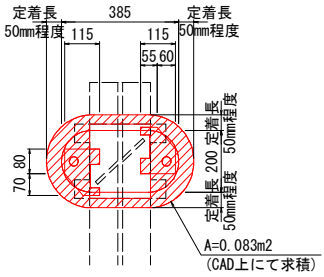
断面図



平面図



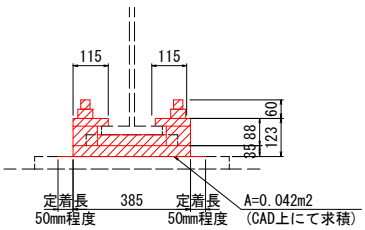
平面図



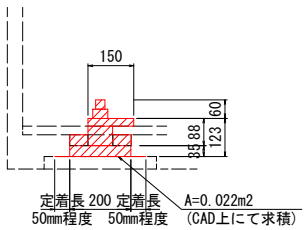
A2橋台(固定)

固定支承
(Bh0202, 0402)

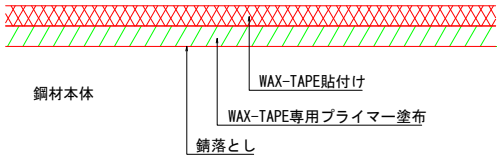
正面図



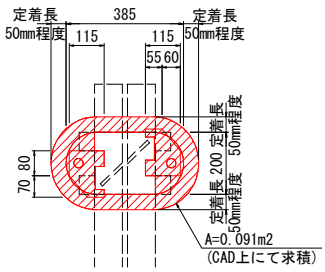
断面図



防食仕様



平面図



支承補修基数

N　=　固定×2基 ＋ 可動×2基　　=　4　基

種別及び細別：　支承防錆工

ULTRA-WAX-TAPE(同等品)施工面積

A1橋台側

A1　=　0.011×2+0.007×2+0.042×2+0.024×2+0.083　=　0.251　m2

A2橋台側

A2　=　(0.042×2+0.022×2+0.091)×2　=　0.438　m2

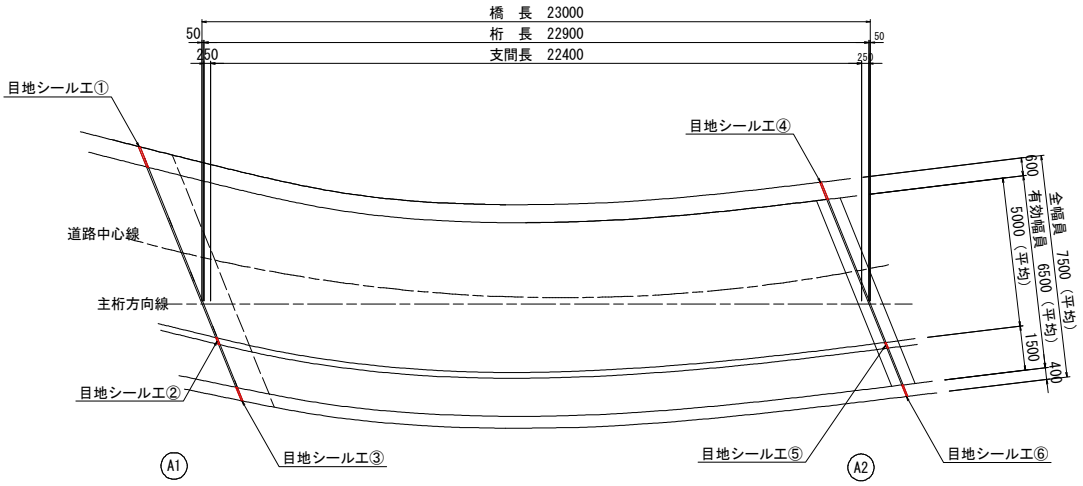
合計　=　0.251+0.438　=　0.689　m2

錆落とし

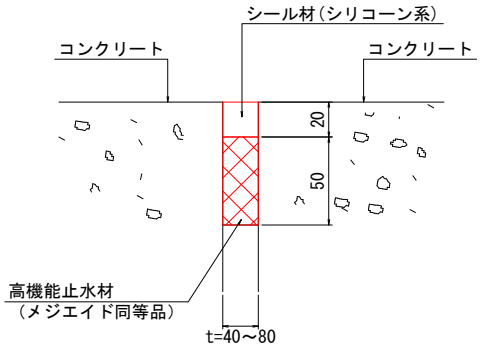
A　=　ULTRA-WAX-TAPE(同等品)施工面積　=　0.689　m2

種別及び細別：　目地シールエ

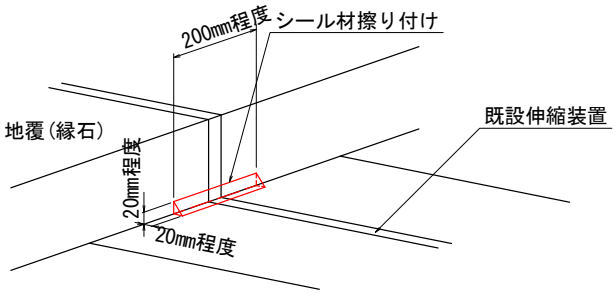
平 面 図



目地シール詳細図



既設伸縮装置接合部の止水対策



目地シールエ（メジエイド同等品）

目地シールエ①（遊間幅40mm）

L　=　　=　1.400　m

目地シールエ④（遊間幅50mm）

L　=　　=　1.400　m

目地シールエ②、③、⑥（遊間幅55mm）

L　=　0.400+1.050+1.050　　=　2.500　m

目地シールエ⑤（遊間幅80mm）

L　=　　=　0.400　m

種別及び細別：　　横桁一時撤去工

鋼材重量表　　2箇所当り

種別	長さ (mm)	鋼材規格	個数 (個)	単位質量 (kg)	1本当り 質量(kg)	質　量 (kg)	摘　要
H	1,880	H-600×200×11×17	2	103	193.64	387.28	流用
					質量	387.28	
T.C.B		M22×55	20		0.478	9.56	新規
Anc.B	130	D13×130	6	0.995	0.13	0.78	新規
2-N		M12	6		0.029	0.17	新規
					質量	10.51	
					総質量	397.79	

1. 横桁取付撤去工
   施工箇所数　　2 箇所
   施工質量　　0.4 t

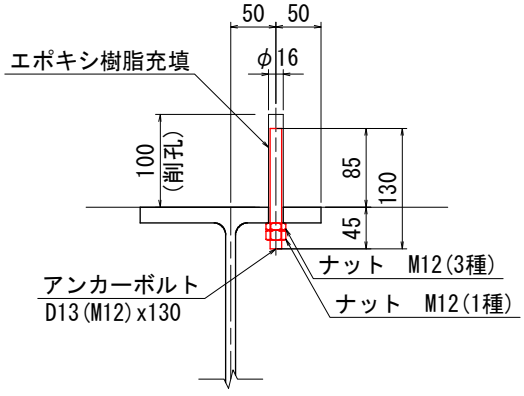
2. 鋼材
   鋼材質量表より(新規購入)　　0.011 t

3. 高力ボルト本締工　　20　本

4. ピンテール仕上げ工　　20　本

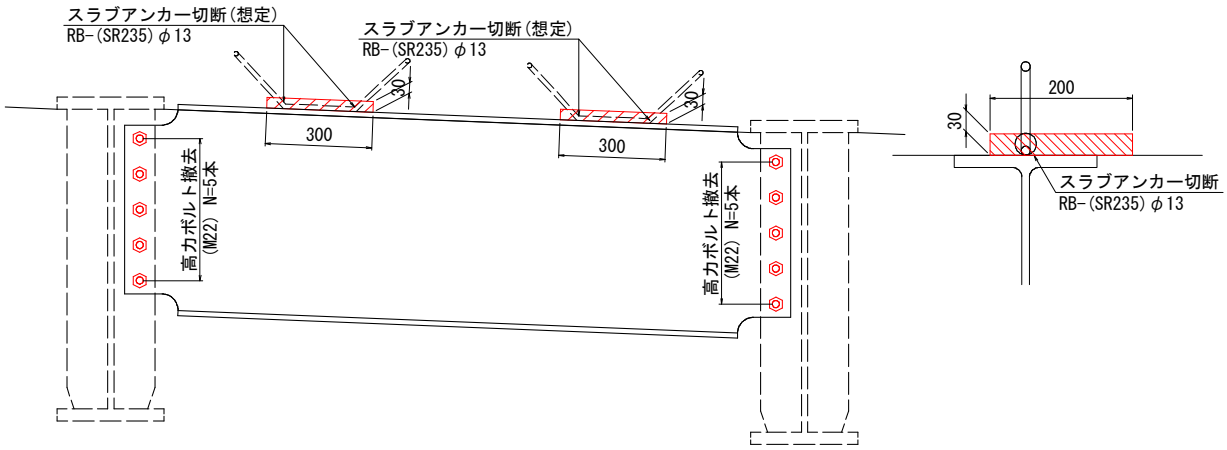
5. アンカーボルト設置工
   アンカーボルト設置　　6　本
   穿孔径×削孔長さ　　φ16×100
   穿孔本数　　6　本
   エポキシ樹脂　　π/4×(0.016^2×0.100-0.013^2×0.085)×6　=　0.0001　m3

(現場で削孔位置を確認後調整すること)



種別及び細別：　　横桁一時撤去工

6. はつり工



G5　　G4

はつり（t=3cm）　　0.300 × 0.200 × 4 = 0.240 m2

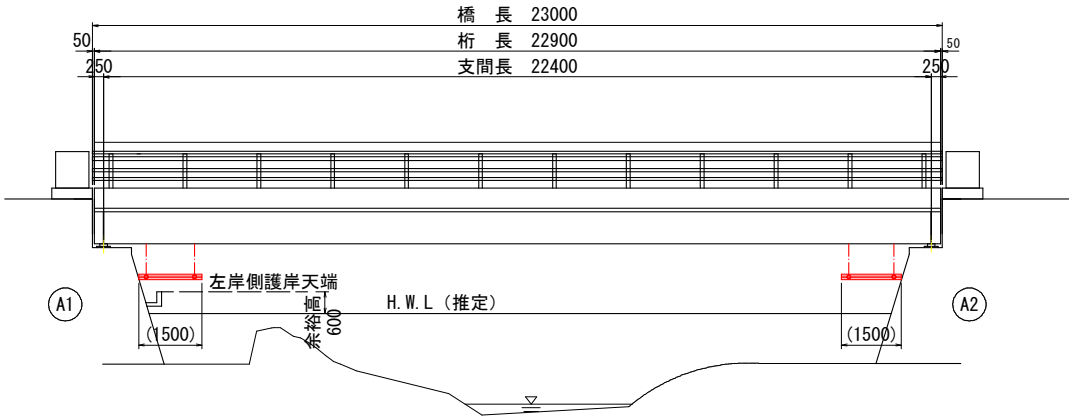
※スラブアンカー切断歩掛に含む

7. 断面修復

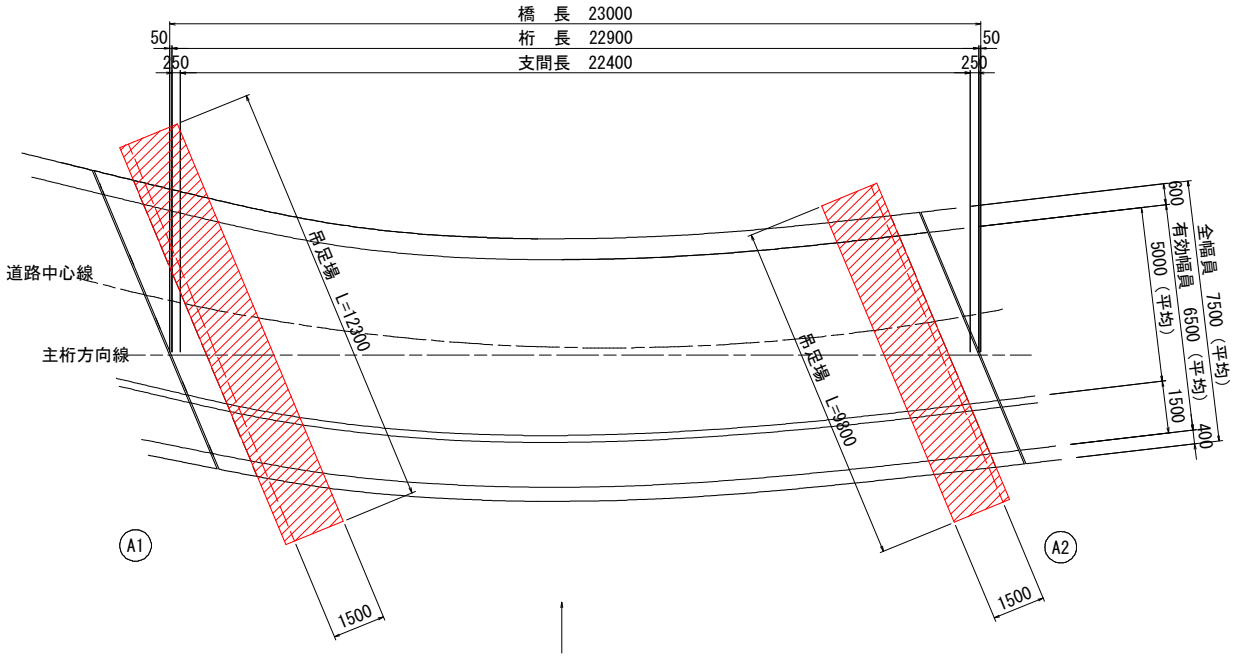
断面修復	0.300	×	0.200	×	0.030	×	4	= 0.0072 m3
ポリマーセメントモルタル断面修復材 V=								= 0.0072 m3
(ロス含まず)								
スラブアンカー切断 φ13	0.013	×	8箇所					≒ 0.1 m

種別及び細別：　仮設工

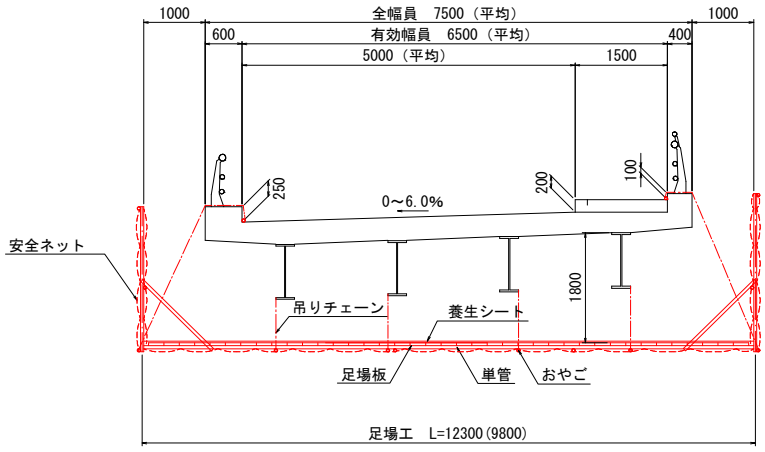
側 面 図



平 面 図



断 面 図



※　（　）値はA2橋台側を示す

吊足場

A　＝　足場工算定表より　　＝　　32　　m2

足場工算定表

参考：橋梁架設工事の積算（令和8年度版）

平野橋

（1）足場設置期間

足場設置期間 = 8.2 日×割増率1.8 = 14.76 ≒ **15** 日

設置撤去	=	足場	=	32.0 / [redacted]	=	0.8	日
調査・計測	=					5	日
鉄筋探査	=	0	/	[redacted]	=	0.0	日
工場製作等	=					0	日 （あれば90日）
支承防錆工	=	0.7	×	[redacted]	=	0.5	日
横桁取付撤去	=	2	×	[redacted]	=	1.0	日
Co削孔	=	6	/	[redacted]	=	0.4	日
左官工法	=	0.01	/	[redacted]	=	0.1	日
高力ﾎﾞﾙﾄ本締工	=	20	/	[redacted]	=	0.2	日
ﾋﾟﾝﾃｰﾙ仕上げ工	=	20	/	[redacted]	=	0.1	日
ｶﾞｽ切断研削仕上工	=	0.1	/	[redacted]	=	0.0	日
ｱﾝｶｰ工	=	6	/	[redacted]	=	0.1	日
				小計	=	8.2	日

（2）吊足場工

1)足場工費

		標準	床面部 シート張防護追加	手摺部 シート張防護追加	小計
足場工費 = （M+S*X+(N*k1)*y） ×A					
M ： 損耗係数	=	[redacted]			
S ： 損料係数	=	[redacted]	[redacted]		[redacted]
X ： 足場を供用している日数(日)	=	[redacted]			
N ： 歩掛係数	=	[redacted]	[redacted]		[redacted]
y ： 橋梁特殊工単価(円/人)	=	[redacted]			
k1 ： 現場環境条件による補正	=	[redacted]			
N×k1 ： 歩掛係数(補正後)	=	[redacted]			
A ： ((L+2)*B*2+D*1*2)*n					
((8.0+2)*1.5*2+0*1*2)*2/2	=	32.0 m2			

足場単価 =

[redacted] + [redacted] * [redacted] + [redacted] * [redacted] * 32.0

= [redacted] 円

（3）橋梁点検車運転

運転日数 = 足場設置撤去+鋼材補修工

足場設置撤去					=	0.8	日
鋼材補修工	=	5	/	[redacted]	=	2.5	日
				0.8 + 2.5	=	3.3	日

（4）交通誘導警備員

計上人数 =（整理日数=橋梁点検車運転日数）×2人 = 6.6 人